

北三陸くじ冬の市は11月23日、「サケまつり」をテーマに、やませ土風館周辺で開催。来場者はサケのチャンチャン焼きなど真心こもった冬の味を楽しみました。次回は12月23日（祝）に開かれます。

## 真心込めた 冬の味





### 「久慈市から医師を」

久慈病院（市国保山形診療所）  
しげあき  
**馬場誠朗** 外科医長

山形町出身・31歳。岩手医科大学大学院卒。平成17年、医師免許取得。久慈病院で研修後、岩手医大、県立釜石病院を経て、昨年から久慈病院と市国保山形診療所に勤務。

きれいごとではなく、わたしたちにとって患者さんが助かることは一番の喜びです。勤務中は満足に食事や睡眠もできないことがあります。より多くの人を救いたいと思い、合間をぬって学会や研究会にも足を運んでいます。周りの医師や看護師なども皆、同じ思いで努力しています。

ただ人員不足という厳しい状況は変えられません。外来患者さんを長い時間待たせてしまうこともあります。申し訳ないことに、精一杯やっても待たせてしまうのが今の久慈病院の現状なのです。

地域の医療を守り、患者さんを助けるためには、どうしても医師が必要です。地元を守るため、久慈市の中高生から医師が生まれることを期待し、強く願っています。



#### 過酷な勤務（例・久慈病院当直）

7:30	出勤
7:30~9:30	会議・病棟回診
9:30~13:20	外来患者診療
13:20~13:30	昼食
13:30~20:00	手術・検査
20:00~1:30	救急外来診療
1:30~3:00	夕食・仮眠
3:00~4:00	救急外来診療
4:00~5:00	仮眠
5:00~8:00	救急外来診療
8:00~8:30	朝食
8:30~	通常勤務（※）

※当直明けでも休みはなし。通常勤務は20時過ぎまで手術。その後、研修医への指導や学会発表資料作成、手術後の回診をして帰宅。帰宅が日を越えることも少なくない

全国で問題となっている医師不足。わたしたちが住む久慈地域は、全国的にみても医師が少ない地域です。人員不足で手が回らず、外来は長時間待ちの久慈病院。医師の不足により診療科も縮小となっています。しかし久慈病院も開業医も、患者であるわたしたちの命と健康を守るため、昼夜を問わず奮闘しています。わたしたちが生きていくためになくてはならない医療。その実情から、医療を守るために必要なことを考えます。（5ページまで）

## 命の砦からのSOS

# 医療の実情

### 医師不足の久慈

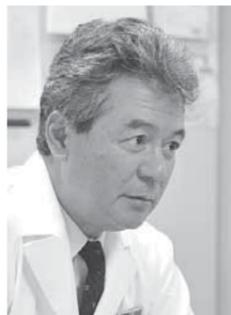
近年、全国で問題となっている医師不足。特に、久慈地域の状況は深刻です。

平成18年に厚生労働省が実施した調査によると人口10万人に対する医師数は全国平均217人で、岩手県は全国37番目の186人。久慈地域は118人で、県内で最も医師が少ない地域になっています。市は県や国に粘り強く働き掛けていますが、全国で厳しさを増す中、今以上に医師を確保するのは困難な状況です。

### 久慈病院も悲鳴

医師不足の波は、地域の核心を担う県立久慈病院にも押し寄せています。

平成15年度、42人いた医師は現在29人。（歯科医・研修医を除く）麻酔科、呼吸器科などは常勤医師が不在。同院は地域周産期母子医療センター（※）指定ですが、産婦人科は1人体制で、危険度が高い分娩は県立三戸病院に頼らざるを得なくなっています。一日当たり外来患者800人、入院患者230人を診る



### 「病院は危機的 一緒に考えて」

久慈病院  
ただし  
**阿部正** 院長



### 久慈病院のSOS



### 「治療できないのはつらい」

久慈病院・消化器科  
い いちろう  
**赤坂威一郎** 科長

命の砦。病気やケガで苦しむ患者さんと同じように、久慈病院も悲鳴を上げています。

### 皮肉な治療時間

信頼の表れでもある久慈病院の外来患者数。しかし皮肉なことに、外来患者が増えれば増えるほど、より危険な状態にある入院患者への治療時間は短くなってしまっています。久慈病院勤務10年目の赤坂威一郎消化器科長は語ります。「6人いた消化器科医も今は3人。人員不足ですが、皆信念を持ち医療の充実に努めています。重症患者さんを救う役割を担っている久慈病院と一緒に頑張ると約束した入院患者さんへの治療ができないのは本当につらいことです」。阿部正院長も強く訴えます。「長時間待ちの外来など申し訳ない状況ですが、スタッフは皆、身を粉にして頑張っています。病院の人員不足は危機的です。皆さんの健康と命のためにも、医療について一緒に考えてほしいのです」。危機的状況。今こそ患者側のわたしたちも医療の実情を知り、考えるときなのです。

わたしたちが自分のために  
できること—

1日当たり800人もの外来患者が訪れる久慈病院

病院の受診方法も  
考えてみませんか

かかりつけ医

日ごろから健康状態を診てもらえる「かかりつけ医」を持ちましょう。  
初期の受診も開業医であれば、比較的短い待ち時間で診察が受けられます。

救急外来

緊急に治療が必要な患者さんのための救急外来。日中は混んでいるからなど、安易な理由で利用するのはやめましょう。

休日当番医

休日の受診は、休日当番医（毎月15日号広報でお知らせ）を利用しましょう。受診する際は、事前に電話で連絡してから受診するようにしましょう。

患者であるわたしたちの命と健康を守ろうと、日夜、奮闘している医師や看護師など、医師が県内で最も少ない久慈地域の勤務は特に過酷です。命を支える医師や看護師もわたしたちと同じ人。疲れ、落ち込み、傷つくこともあれば、体調が悪い日などもあります。それでも病院に行くと、わたしたちの治療に力を尽くしてくれま

近くで治療が受けられることは幸せなことです。医師が少ないこの地域にとって、今ある医療は貴重な資源です。医療を守ることは、わたしたちの命と健康のためでもあります。病院を上手に利用し、大切に守っていかねなければなりません。医療と患者の関係も、人との関係です。医師などに求めるだけでなく、過酷な実情を理解し、配慮や感謝をする「心の歩み寄り」も今ある医療を大切にしていくなために必要ではないでしょうか。命と健康を守る医療とのよりよい関係を、みんなできつっていきましょ

医療への歩み寄り

医療とわたしたちの  
よりよい関係を

久慈市山形診療所にて、「どっ、大丈夫」と手術後の経過を気にかけ、やさしく声を掛ける馬場誠朗医師（左）。笑顔でうなずく患者さんとの間には、医師と患者の信頼関係だけではない、人と人との温かい関係が垣間見えました。



Information 医学生奨学金制度

医学生奨学金制度は、貸与を受けた方に学資として活用いただき、卒業後、医師として県内の公的病院（県立病院など）に一定期間勤務していただくものです。勤務後は奨学金の返還が免除されます。また国保山形診療所対象の市独自の制度もあります。

制度名	貸付額（単位・万円）	定員	募集
①市町村医師養成修学資金	●月20●入学一時金760	15人	3月
②医療局医師奨学資金（一般枠）	●国立大・月20●私立大・月30	15人	3月
③//（岩手医科大学新入生枠）	●月30	10人	3月
④岩手県医師修学資金	●年440●入学一時金410	15人	8～9月
⑤久慈市医師養成奨学制度	●月20●入学一時金600	—	通年

■勤務対象となる病院…①県立・市町村立等、②～④県立等、⑤国保山形診療所  
■返還免除される臨床研修後の勤務年数…①～③6年、④9年、⑤貸付期間と同じ  
■①～④岩手県医療推進課 ☎019-629-5427 ⑤市保健推進課 ☎61-3315

病院の支え合い

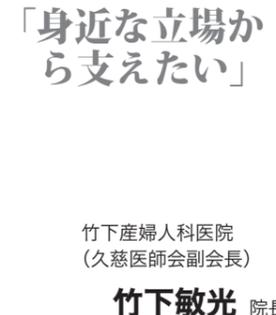
市内には16の開業医があり、診療科も各科そろっています。しかし地域全体で医師が少ないということは、開業医も少ないということ。厳しい状況の中、開業医も患者であるわたしたちを支えようと奮闘しています。  
開業20年。地域でただ一つの産婦人科である竹下産婦人科の竹下敏光院長は、思いを語ります。  
「久慈病院の産婦人科が縮小になった今、妊婦さんの状態によっては、二戸市まで行かなければなりません。少しでも地元で出産させてあげたいと思い、危険度が低い場合の帝王切開ができる体制を整えました。また、かかりつけ医として利用いただいている患者さんいます。より身近な立場から患者さんを支えていきたいと思っています」。  
久慈病院の診療体制が縮小になったからといって、患者数が減るわけではありません。各病院は支え合い、協力し合って、わたしたちの健康と命を守っています。



「2つなければ成り立たない」  
鳥谷医院  
(久慈医師会会長)  
鳥谷宗正 院長



開業医の奮闘



「身近な立場から支えたい」  
竹下産婦人科医院  
(久慈医師会副会長)  
竹下敏光 院長

警鐘鳴らす実情

各病院には役割があり、市内は大きく2つに分かれます。入院を中心に専門性の高い治療や検査を行う久慈病院。そして日ごろの健康管理を受け持ち、必要ときは専門の病院を紹介する開業医などです。地域の医療は、この2つが連携（病診連携）することで、より効果的に機能します。  
久慈医師会会長で鳥谷医院の鳥谷宗正院長は、病診連携の重要性を訴えます。  
「久慈病院と開業医。どちらもなければ地域の医療は成り立ちません。地域のライフラインである久慈病院の機能を維持するために必要なのが、患者さんを紹介し合うなどの病診連携です。開業医も少ないですが、久慈病院の外来負担などを減らそうと懸命に取り組んでいます。医師が疲弊し、病院や科が無くなってからは遅いのです。今のうちに医療について真剣に考えなければなりません」。  
医師が警鐘を鳴らす医療の実情。わたしたちにできることは何なのでしょう。

Interview 患者さんの声

近くにあるのは幸せなこと  
中六角恵理子さん（天神堂）

2人目を妊娠し竹下産婦人科医院に通っています。出身の葛巻町には産婦人科がありません。近くにあるのは幸せなこと。話を聞くと先生が倒れないか心配になることも。いつも感謝しています。



本当にありがたいですね  
下館ヨスノさん（山形町）

月3回ほど山形診療所に通っています。親切に診てもらい本当にありがたいですね。病院がなければ生きていけません。大変そうですが、先生たちには頑張ってもらいたいです。山形を守ってほしいですね。



# 秋の叙勲・褒章

公共的なことに力を尽くした方などに贈られる平成22年秋の叙勲と褒章がこのほど発表されました。本市から受章した4人の方を紹介します。

## 瑞宝小綬章



八戸工業高等専門学校名誉教授

### 高山宗三さん

(柏崎・80歳)

八戸高専の助教授、教授を経て平成6年から名誉教授。教育・研究活動に力を注いだ。

家族や、共に研究してきた仲間たちに感謝します。授業では、基本的なことから丁寧に教えるようにしてきました。研究

活動では、他の論文を検証する「査読論文」を学会誌に発表できたことが誇りです。生徒と教師の波長と意欲が合ったときの教育効果は大きいものです。よりよい教育環境の広がりを願っています。

## 旭日双光章



岩手県手をつなぐ育成会会長

### 中野信男さん

(寺里・72歳)

平成14年から県手をつなぐ育成会会長を務めるなど、障がい者福祉の向上に力を尽くす。

50年の活動に目を向けてもらいました。仲間みんなでもらった章です。障がいの有無にかかわらず、人には皆、役割があり

ます。わたしは障がいがある息子から多くを教わりました。施設や制度が充実しても親が前向きでなければ、子どもは幸せでないと思います。思いが広がり、皆と一緒に暮らせる社会になってほしいです。

## 瑞宝単光章



元市消防団本部副分団長

### 玉澤市之進さん

(侍浜町・72歳)

昭和35年、市消防団第8分団入団後、本部副分団長を務めるなど、消防団活動に尽力。

家族の協力があり、長年、活動を続けることができました。受章もそのおかげです。昔は火災が多く、毎週のように出動

したことも。危険な現場や大変な災害もありましたが、自分たちがやらねばと、仲間を信頼して活動してきました。今は消防団員の確保も大変なようです。次を担う若い人たちに頑張ってもらいたい。

## 緑綬褒章



社会福祉施設等奉仕者

### 高谷淳子さん

(大川目町・66歳)

昭和55年に市内初のボランティアサークルを結成。障がい児支援や福祉活動に尽力。

助けてくれる仲間のおかげに受章したと思います。世話することでなく、役立つ喜びを感じ、支え合うのが「福祉」だと

思います。ふれあい広場(現・福祉まつり)に障がい児が参加してくれたときは本当に感動。皆が生かされればもっといい社会になると思います。今後も思いをつないでくれる人を広げていきたいです。

## 旭日双光章



## 高齢者叙勲

元岩手県議会議員

### 久慈 巖さん

(侍浜町・88歳)

昭和46年から市議12年、昭和58年から県議を4年務め、地方自治の振興に尽力。

地方自治への功労が認められ、元県・市議会議員の久慈巖さんが旭日双光章を受章。10月25日、岩手県議会から勲記と勲章が伝達されました。

久慈さんは「皆さんに感謝。印象深いのは、市議時代に久慈商工会議所の設立に向けて取り組んだことです。今も、街なかのにぎわいが戻ることを願っています」と、思いを語っていました。

# 北日本造船 ふるさと企業大賞 地域共生高評価

北日本造船(本社八戸市・東徹社長)は11月4日、財団法人地域総合整備財団が主催する、ふるさと企業大賞(総務大臣賞)を受賞しました。同賞は、同財団のふるさと融資を利用した民間事業者のうち、地域の活性化に積極的に取り組んでいる事業者に贈られるもの。本年度は全国で10事業者が受賞しました。同社は、夏井町に久慈工場(中野輝夫工場長)を立地し、平成18年5月

から稼働。工場を3度増設し、従業員も約230人に拡大するなど、地域の活性化に貢献してきました。また各種イベントへの協賛や清掃活動などを通して、地域との共生に取り組んでいることも、高評価のポイントになりました。二部和久総務部長は「今後も地域振興の一翼を担い、地域とともに成長を続けたいです」と抱負を示していました。県内の受賞は今回で2例目。平成15年度には久慈琥珀(向正彰社長)が受賞しています。

## 全国表彰

### 米内 吉榮さん(右) 四百 苅房さん(左)

精力的な活動で受賞



大川目町・65歳。平成2年から自衛官募集相談員として自衛隊の充実に貢献



米内造園代表・55歳。平成14年から日本造園建設業協会の県支部長を務める

米内造園代表で、日本造園建設業協会県支部長の米内吉榮さんが、都市緑化功労者として国土交通大臣表彰を受賞。地域の緑化活動や、都市公園の整備推進に力を尽くしたことが高く評価されました。米内さんは「一身の引き締まる思い。家族や仲間の支えがあればこそです。誠心誠意尽くすのが仕事。何事にも手を抜かず、今後も頑張ります」と決意を新たにしています。自衛官募集相談員の四百苅房さんは防衛大臣感謝状を受賞。精力的な活動と自衛隊発展への貢献が認められました。四百刈さんは「声を掛け、入隊した生徒たちが頼もしくなった姿を見るとうれいいます。これからも頑張ります」と意欲をみせていました。

## 水質調査

### 大川目小に 知事感謝状

大川目小学校(高橋岩男校長・児童121人)は11月14日、水生生物による水質調査の実施団体として県知事感謝状を受賞。毎年5年生が取り組む久慈川の水質・水生生物調査が評価されました。



## 清掃活動

### 山根中に 親切実行章

山根中学校(中嶋敦校長・生徒6人)は11月2日、小さな親切運動県本部(高橋真裕岩手銀行頭取)から小さな親切実行章を受章。7月28日に行った長内川の清掃活動などが評価されました。



## 1日救急隊員

### 久慈高3人に 消防長感謝状

10月16・17日の消防フェアで1日救急隊員として活動した、久慈高校3年の広内亮くん、佐々木徹くん、久保泰平くん(写真左から)に、久慈消防本部(松野下富則消防長)から感謝状が贈られました。

## 看護師

採用予定 看護師2人

**受験資格** 昭和45年4月2日以降に生まれた方で、看護師の資格を有する方（3月までの取得見込み含む）

### 【試験日時・会場】

- ▶ 1次試験…1月30日（日）10時～・市役所
- ▶ 2次試験…1次試験合格者に通知します

### 【試験方法】

- ▶ 1次試験…教養・専門・作文試験、事務適性検査
- ▶ 2次試験…人物試験、健康診査

### 【応募方法】

申込用紙は総務課で配布。郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験申込書請求」と朱書きし、あて先と郵便番号を明記して120円切手をはった返信用封筒（A4判）を同封。

### 【申込期限】

1月12日（水）。郵送の場合は同日の消印有効です。

総務課 ☎52-2112  
〒028-8030  
久慈市川崎町1-1

第4回市民おらほーる劇場

## 琥珀の大地

12.26<sup>日</sup> 会場  
おらほーる

### ■上演時間

①14時～ ②18時～

### ■前売り券12/6月発売

- ①一般 800円（千円）
  - ②高校生以下400円（500円）
- ※未就学児無料。（ ）内は当日料金

■観覧券 ☎72-3711

■琥珀のブローチを壊してしまうことで、運命が変わってしまったカップルの物語が軸。舞台をフルに使ってのダンスあり、コントありの劇場は、家族で楽しめます！

猛練習中。こうご期待！



久慈北道路の説明会を開催

## 工事着工に一步前進



### 久慈北道路の今後

急カーブなどの減少によって安全な走行や、アクセスの向上が期待される久慈北道路。工事までの今後の流れは次のようになっています。

- 事業化決定…21年3月
- 計画説明…済
- 測量・地盤調査等…済
- 設計・用地幅員の設置について説明…今回

- 今後の流れ
- 1 用地幅員を設置
  - 2 用地買収
  - 3 工事説明
  - 4 工事着工

八戸・久慈自動車道「久慈北道路」の設計・用地幅員設置説明会は10月28日に夏井町、29日に待浜町で開催。工事着工に一步前進しました。久慈北道路（7.4km）はこれまでに測量、地盤調査などを完了。詳細な設計と用地買収を進めるため、今回は道路用地を示す「幅員」を設置することに、三陸国道事務所が説明しました。29日の説明会には、約50人が参加。同事務所の武田滋生

調査課長が「一日も早い完成に向け努力します」とあいさつした後、担当者が設計計画と用地補償について説明しました。会場には設計計画が記された図面も張り出され、参加者は道路用地の位置を念入りに確認していました。



図面で道路用地を確認



## 除雪作業にご協力を

■下記担当（道路によって担当機関が異なります）

### 1. 路上駐車やめてください

路上駐車があると除雪車が前に進めなくなったり、雪をかぶった車に追突して事故を起こす恐れがあります。

### 2. 道路への雪出しはやめて

歩行者や車の通行の妨げになります。やめてください。

### 3. 枝の伐採はお早めに

雪の重みで枝が垂れ下がると除雪や通行の妨げになります。妨げの恐れのある立ち木などは伐採しましょう。

### 4. 玄関前などはご家庭で

除雪車が通った後、玄関前に雪が残ることがありますが、これは限られた時間で広い範囲を除雪する必要があります。玄関前はご家庭で、私道や歩道、消火栓の周りは地域などで除雪をお願いします。

### 5. 凍結抑制剤などの散布を

坂道などには凍結抑制剤入りの砂缶などを設置していますので、散布にご協力をお願いします。また必要に応じて、個別に凍結抑制剤を提供しますので、行政連絡区長を通じてお問い合わせください。

### 6. 公共交通を利用ください

雪道の渋滞を緩和するため、できるだけ公共交通機関を利用しましょう。

### 7. 路面状況に合った運転を

路面状況に合ったスピードと安全運転を心掛けましょう。

**安全と生活のため**  
安全な交通と生活のための除雪作業。限られた時間で広い範囲を除雪するには皆さんの協力が重要です。ご理解、ご協力をお願いします。

### 除雪の担当

- 国道45号  
三陸国道事務所久慈維持出張所 ☎53-2790
- 国道281号・395号・県道  
県北広域振興局土木部 ☎53-4990
- 市道  
土木課 ☎52-2124  
産業建設課 ☎72-2129



市と新井田・横沼両町内会が協定を締結

## 要援護者支援 団結して支え合い



### 幸町で総合防災訓練

4月7日に市内で初めて同協定を締結した幸町町内会（幸町自主防災会）は11月7日、町内で第2回総合防災訓練を実施しました。

訓練には久慈消防署と地元消防団第5分団も協力。初期消火や救護、炊き出しのほか災害時要援護者名簿を活用した避難誘導などの訓練を展開し、地域の防災力と支え合いの意識を一層高めました。

新井田町内会（岩花長吉会長）と横沼町内会（大向達夫会長）は11月2日、災害時要援護者名簿の共有について、市と個人情報保護に関する協定を締結しました。災害時要援護者名簿とは、避難する場合に助けが必要な一人暮らしの高齢者や障がいがある方などのうち、希望した方の情報をまとめたもの。町内会と情報を共有することにより、災害時の支援だけでなく、日ごろの見守り活動などの充実が図られます。協定書への調印を終え、山内隆文市長は「行政と皆さんが力を合わせれば、乗り越えられる課題もあると思います。名簿を活用いただき、地域での支え合いを進めてほしいです」と、あいさつしました。

岩花会長は「一致団結して取り組みたいです」と抱負を。大向会長も「日常からの支え合いを目指していきます」と力を込めました。今回で、同協定を締結した町内会は3団体になりました。支え合う地域の実現に向けて、今後も取り組みの広がりが期待されます。



調印を終え、山内市長と出席者で記念写真



総合防災マップ作成にワークショップ

## 安全な地域へ 知恵出し合う



### 岩手大学・専門家の訴え

**【津波】** 堺茂樹教授（左） 近い将来、宮城県沖地震が発生するのはほぼ確実。「すぐ避難」を心掛けてほしいです。

### 【洪水】 倉島栄一教授（中）

最近10年間で洪水発生件数はほぼ倍増。短時間でも集中的に降る雨には要注意です。

### 【土砂】 井良沢道也准教授（右）

毎年、約千件の土砂災害が発生。小石の落下、山鳴りなど前兆現象を知ることが必要です。

市総合防災ハザードマップの作成に向けた第1回ワークショップは10月30日、防災センターで開催。沿岸地区から約60人が参加しました。はじめに岩手大学工学部の堺茂樹教授、同農学部の倉島栄一教授などが津波や洪水、土砂災害の特徴と被害の恐ろしさについて、スクリーンに映像を映しながら講演。続いて、地域の危険箇所を洗い出し、より安全な避難経路を設定するための住民ワークショップが開かれました。6班に分かれた参加者は、県が指定する危険区域と市指定避難所が記されたマップを囲んで意見交換。「この川の方が増水しやすい」「大勢が避難するには、この道の方が安心」など、地域をよく知る

ものならではの知恵と情報を出し合いました。ワークショップは11月までに全4回を終了。旧久慈市では平成17年度に津波防災マップを発行しましたが、今回のマップには、津波だけでなく洪水や土砂災害なども含めた防災情報を掲載し、来年度、全世帯に配布する予定です。



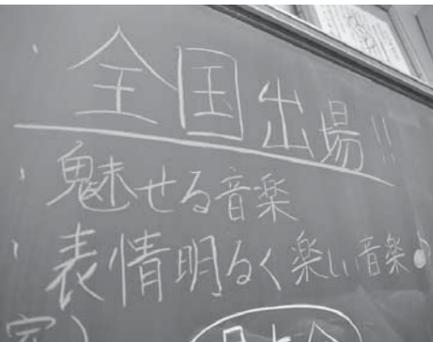
地域の知恵を出し合ったワークショップ

# 秋の栄冠



## 久慈高校 マンドリン部の歩み

■昭和37年、同好会結成。昭和38年に部に昇格。昭和48年には部員70人を数えた。昭和57年の県高校総合文化祭第1回器楽演奏発表会では金賞獲得。その後も同部の演奏は全国・県演奏会などで高い評価を受け続けている。



練習室の黒板に書かれた3つの目標

**朝昼も費やし練習**  
10月29日、盛岡市で開かれた県高校総合文化祭・器楽コンクールで、久慈高校マンドリン部が最優秀賞を獲得。重圧をはねのけて、三連覇を成し遂げました。  
同部の部員は2年生7人、

## 久慈高校マンドリン部

県高校総合文化祭・器楽コンクール

# 三連覇に 歓喜の涙

迎えたコンクール当日。前回、前々回と最優秀賞を獲得した久慈高の演奏は最後。重圧で緊張がピークに達する中、15人の部員は、審査員、観客、他校生徒、すべての視線が注がれるステージに立ちました。壁にぶつかりながら、何度も練習してきた2曲。15人は無我夢中で弦を弾き、息の合った音色を響かせました。  
そして審査発表。期待と不安を抱え、折る部員の耳に「最優秀賞、久慈高校マンドリン

### 息合った音色響く

1年生8人の15人。3年生引退後の目標は、全員で話し合っただけでした。決めた「全国出場」「魅せる音楽」「表情明るく楽しい音楽」の3つの目標には、聴いている人にも音楽と一緒に楽しんでほしいという思いを込めました。  
コンクールで演奏する曲を選んだのも部員。荘厳な雰囲気を感じさせる「ORIENTAL WIND」と、テンポが速く迫力ある「星空のコンチェルト」の2曲に決め、放課後だけでなく、朝や昼の時間も練習に費やしてきました。

部」の声飛び込んできました。その瞬間、目には歓喜の涙。声を上げて抱き合い、全員で喜びを爆発させました。  
ソロを担当した下館沙由利さん(2年)は「最高にうれしい。どんな演奏をしたか覚えていないほど緊張しました。このメンバーで演奏できて良かったです」と笑顔。顧問の吉田大樹先生は「演奏曲は、今までで最も難しい部員の曲。まだ課題はありますが、想像以上の仕上がりました」と生徒の努力をたたえました。  
三連覇となる最優秀賞の栄冠をつかんだ久慈高マンドリン部。来年夏には、福島県で開かれる全国高校総合文化祭に県代表として出場します。

11月21日、地区高校総合文化祭でも見事な演奏を披露



### 「全国で良い演奏を」

来年は多くの新入部員を。音の迫力と緊張に負けない気持ちを身につけ、全国大会では今年よりも良い演奏がしたいです!

部長 **権谷ふみ** さん(2年)



### 「楽しい演奏目指す」

部員の仲の良さが長所。この雰囲気そのまま本番に出し、もっと観客の皆さんに楽しんでもらえる演奏を目指します!

下館沙由利 **慶子** さん(2年)



### 「機会増やし経験を」

生徒には自分自身の課題と向き合った練習でレベルアップを期待。良い演奏には経験が大切。演奏機会も増やしたいです。

顧問 **吉田大樹** 先生



県高校総合文化祭・器楽コンクールで3連覇を果たした久慈高マンドリン部

多くの選手が全国大会出場を果たした夏。先輩から伝統を受け継ぎ、中学・高校の新メンバーは、新人大会など秋の県大会に挑みました。夏に続いて大活躍した本市選手。本号では秋の県大会、全国大会で栄冠をつかんだ選手たちを紹介します。(13頁まで)



三船十段記念館  
柔道スポーツ少年団

第21回知事杯争奪少年柔道大会  
小学校男子の部優勝

■久松泰斗主将(小久慈小6年) / 緊張せずに、普段どおりの力が出せました。後輩にも優勝できるように頑張ってください！



三船十段記念館  
柔道スポーツ少年団

第21回知事杯争奪少年柔道大会  
中学校男子の部優勝

■久松瑠宇主将(長内中2年) / 小学校のときぶりに、このチームを組めたことがうれしいです。東北大会優勝目指して頑張ります！



長内中学校柔道部

第31回県中学校新人大会  
柔道競技男子団体戦優勝

■遠山誠志くん(同2年) / チームを勢いづけようと攻める柔道をしました。優勝は自信に。来年の中総体も優勝し全国大会に行きたいです！



見上心太くん(長内中2年)

第31回県中学校新人大会  
柔道競技男子個人66%級優勝

■目標は県・東北優勝と、全国大会で上位入賞することです。トレーニングをして体重を増やし、もっと強い相手と試合がしたいです！



石川慶悟くん(長内中2年)

第31回県中学校新人大会  
柔道競技男子個人81%級優勝

■優勝しましたが内容が悪かったので満足していません。力に頼らず技も覚え、来年は県・東北優勝と、全国大会ベスト8を目指します！



五林裕子さん(久慈高2年)

第33回全国高校柔道選手権大会  
県大会女子個人63%級優勝

■新人戦で負けた悔しさをぶつけました。3月には全国大会。誰が相手でも気持ちで負けずに、一戦一戦、大事に戦っていきます！



船渡五月さん(久慈高1年)

第33回全国高校柔道選手権大会  
県大会女子個人70%級優勝

■自分の弱点を意識して、常に強気で攻めました。3月には、自分にとって初めての全国大会。気負いしないで精一杯頑張ります！



大下友希くん(久慈工業2年)  
※久慈中卒

第45回県高校新人ウェイトリフティング競技大会77%級優勝

■同級生や下級生には負けられないという気持ちが強かったです。冬の間上半身を強化し、来年のインターハイでは上位入賞したいです！



大村勇祐くん(久慈工業1年)  
※長内中卒

第45回県高校新人ウェイトリフティング競技大会105%級優勝

■目標にはまだまだ。もっと技術を身に付けて、水上貴史先輩(長内中出身・平成21年度久慈工業卒)の記録を追い抜きたいです！

全国で輝いた  
本市出身選手



第10回全国障害者スポーツ大会  
陸上男子ジャベリックスロー・優勝



第65回国民体育大会  
山岳ボルダリング成年女子・準優勝

畠山千怜さん

十文字チキンカンパニー  
山根町出身

9月25日から11日間にわたって千葉県で開かれた第65回国民体育大会。3年連続で出場した山根町出身の畠山千怜さん(十文字チキンカンパニー・勤務地八幡平市)、高橋亜也加さん(アツギ東北)ペアが山岳ボルダリング成年女子で準優勝を果たしました。「予選突破が目標だったので準優勝は奇跡です。登る壁

との相性や運の良さもありました」と畠山さん。学生時代にクライミングにのめり込み、社会人になってからもトレーニングと遠征を続け、力をつけてきました。「自分と向き合えるクライミングが好き。ずっと続けたいです」。好きという気持ちに、畠山さんは自分と壁に挑戦し続けます。

宇部町出身の小袖雄基くん(盛岡聴覚支援学校高等部3年)が、10月23―25日に千葉県で開かれた第10回全国障害者スポーツ大会・陸上男子ジャベリックスロー(約70%のやり状の棒を投げる競技)に出場。58歳53の大会新記録で見事、優勝を果たしました。「最高にうれしいです。あきらめない強い気持ちを持つ

て、毎日練習してきました」と小袖くん。専門とするやり投げを始めたのは高校2年からでしたが、人一倍の努力と熱意で、見事、栄冠をつかみとりました。「夢はデフリンピック(聴覚障がい者の国際競技大会)上位入賞です。夢の舞台に向かってこれからも小袖くんは努力し続けます。

好き、あきらめない

夏に続き、多くの選手が県大会、全国大会で躍動した秋しかし、あと一步のところまで勝利を逃した選手もいます。悔し涙を流した選手もいることでしょう。勝利を逃し、今の競技などが嫌いになった選手もいるかもしれません。この秋、全国の舞台で輝いた畠山千怜さんの力の源は、好きという気持ちでした。小袖雄基くんは、あきらめずに努力を重ね、栄冠をつかみとりました。

苦しいとき、つらいときに見失いがちな「好き」と「あきらめない」二つの気持ち。未来の栄冠は、この気持ちを持ち続け、努力を重ねた先にあるのかもしれない。選手の方々のさらなる活躍を期待します。ファイイト！

小袖雄基

盛岡聴覚支援学校高等部3年  
宇部町出身





広報リポーターの突撃取材!



福祉について意見発表した大下さん(左)

児童力強く  
意見を発表

11月14日、第27回大川目町青少年意見発表大会を開催。大川目小6年の大下彩花さんと伊藤寛純くんが、学校や地域での実体験を基に自分の考えを力強く訴えました。聴衆は大人では気がつかない貴重な意見に心打たれていました。(小倉利之リポーター)



牛島付近で操業する夏井生産部

アワビ漁  
解禁に笑顔

アワビ漁が解禁となり市漁協夏井生産部でも11月5日、口開けになりました。同日未明、半崎漁港に集めた組合員は漁船15隻に分乗し、一斉に出港。落札価格は前年比37%増とあって男たちからは充実した笑顔が見られました。(梅沢政隆リポーター)

体験で進路意識高める

三崎中2年生が職業体験

三崎中学校(川村孝一校長・生徒52人)の2年生17人は11月17日から19日までの3日間、市内15カ所で職業体験を行い、進路意識を高めました。

久慈消防署では中村拳梧くんが、心肺蘇生法や災害などの学習のほか、放水訓練なども体験。中村くんは「人を助けるのは大変な仕事だと分かったけど、将来は消防士になりたい」と力強く話していました。

久慈克範消防士長は「取り組む姿勢から熱意が伝わってきました。消防がどんな思いで仕事をしているか感じ取ってほしい」と期待を込めていました。



真剣に放水訓練に取り組む中村くん(右)



【広報体験】上の写真と記事を担当した  
仲村知大くん  
(三崎中2年)

写真を撮るのがとても楽しかったです!取材や編集は難しかったけど、完成したときはすごい達成感!将来は広報の仕事をしてみたいと思いました。

大盛り上がりで牛競う

街なかで短角種共進会

牛の発育具合や体型の良さを競い合う「第62回九戸地方日本短角種子牛共進会」は10月24日、中町イベント広場で開かれました。

長い歴史を誇る同会が山形町以外で開かれるのは初めて。牛の鳴き声を聞きつけた家族連れなど、約500人が見学に訪れました。

牛の月齢ごとに3部門に分かれて行われた審査には、畜産農家が手塩に掛けた41頭が出品。第2部では観客も審査に参加できるジャッジングコンテストも行われ、会場は大いに盛り上がりました。

父・勝良さんの応援に掛けつけた柳平里美さん(山形町)は「にぎわって良かった。たくさんの人に牛を見てもらえればうれしいです」と笑顔。息子の翔真くん(6歳)は「牛が格好良い!」と夢中になっていました。

各部門の優勝 ※( )内は出品者・敬称略

○第1部…ふくひめ22(向畑光正)

◎第2部…ひとにしき22(柿木由蔵) ※名誉賞

○第3部…かわはる(下館進)



- 1 / 会場には見事な牛たちが勢ぞろい
- 2 / ペゴ汁の振る舞いも
- 3 / 観客も真剣に審査したコンテスト
- 4 / 名誉賞を受賞した出品者の柿木由蔵さん



■名誉賞 Interview

励みになります!

受賞は励みになります。短角牛振興のため、みんなで競い合って頑張っていきたいですね。



力合わせ 地域高めて

まちづくり講演会

まちづくり講演会は10月25日、アンバーホールで開かれ、約380人が活動のヒントを探りました。

やまびこの里の澤山幸壽会長らの事例発表に続き講演した、前三重県知事で早稲田大学大学院の北川正恭教授は「将来も生き残るため、市民・行政が力を合わせ地域を高めていきましょう」と訴えました。



ユーモアを交えながら講演した北川教授



野菜カレーなど、みんなで作った料理は格別

三世代で楽しく元気!

横沼で収穫祭

横沼世代間交流「ふれあいサロン・収穫祭」は10月31日、横沼公民館で開催。子どもから高齢者まで三世代が一緒になって、料理作りやゲームを楽しみました。

参加者最高齢96歳の大向ハルさんは「いつも集まるのが楽しみ。今日も元気をもらいました」と、元気な笑顔を見せていました。

火災警報器の設置を

火災予防運動活動

秋の火災予防運動(11月9-15日)に合わせて、久慈地区婦人消防協力隊連絡協議会は11月14日、各家庭を訪問し、住宅用火災警報器の設置を呼び掛けました。侍浜町では侍浜婦人消防協力隊(中佐代子隊長)が活動。訪問を受けた石橋マツさんは「あればより安心」と早速2台申し込んでいました。



警報器の重要性を説明する中隊長(右)



カブトガニに夢中になる子どもたち

間近の珍しさに釘付け

もぐらんぴあ出張

もぐらんぴあ出張水族館は11月6日、山根公民館で開催。ハリセンボンやトラザメなど、間近で見ると珍しい海の生き物に、子どもも大人も釘付けになっていました。

葦山公貴くん(山根小3年)は「オマールエビの動きがおもしろい!いろいろな生き物に触れて楽しかったです」と喜んでいました。

食事と運動大切さ学ぶ

肥満予防シンポ

少年期肥満予防シンポジウム in 久慈は11月7日、久慈東高校で開催。管理栄養士として北京五輪女子ソフトボールチームの活躍を支えた神奈川県立保健福祉大学の鈴木志保子教授が講演しました。

活動事例も発表され、約150人が子どもの成長に深くかかわる食事と運動の大切さを学びました。



「体は自分で守ろう」と力説した鈴木教授



勢よくスタートする中学・一般7区間の部

潮風浴び700人疾走

もぐらんぴあ駅伝

第15回久慈もぐらんぴあ駅伝競走大会は11月7日、約700人が参加して開催。選手は日本地下石油備蓄基地前発着の19.5kmのコースを潮風を浴びて疾走しました。

同日は、もぐらんぴあ小学生マラソン大会も開催。約300人のちびっ子ランナーも大人に負けず熱い走りを見せました。

市の保健師や栄養士が、健康に関する情報をお届けするコーナーです。皆さんの元気と健康づくりにお役立てください。

## 子育て支援センターだより

- 12月の予定■
- ◎12/8(水) 育児講座「ケーキアコに挑戦しよう！」  
参加費600円・先着15人・要予約  
※託児もします 10:00~12:00
  - ◎12/9(木) うさこちゃんの部屋 11:00~
  - ◎12/10(金) あそびの教室 10:30~
  - ◎12/15(水) 絵本の読み聞かせ 10:30~11:00
  - ◎12/16(木) よちよちたいむ 12:30~15:30
  - ◎12/17(金) ひよこ教室 10:30~11:30
  - ◎12/20(月) クリスマス会 10:00~12:00  
※サンタさんも来るよ~♪
  - ◎12/24(金) あそびの教室 10:30~
  - 12/28(火) 自由来所は12:30まで。1/3(月)まで休館

■利用案内(☎52-3210)■  
●対象…就学前の児童とその保護者●利用時間…月~金曜日8時30分~17時(土曜日は8時30分~13時30分)●お休み…土曜日の午後、日曜日、祝祭日●利用料…無料

## 図書館だより

### 12月のオススメ図書

《市立図書館》 「喜びはつかむもの」  
ターシャ・テューダー/著  
メディアファクトリー  
「クリスマスは一年で一番喜びにあふれる季節！」と著者。クリスマスの物語や詩、伝説が、美しく愛らしい挿絵とともに収録されています。クリスマスに読みたい絵本です。

《山形図書館》 「みちのくの古布の世界」  
田中忠三郎/著  
河出書房新社  
小さな布切れでも大切に、つぎを当て、刺しゅうをし、織物に使ってきた東北地方。津軽のこぎん、南部の菱刺しなど、布を大切に美しく装う文化を紹介した本です。

■休館日…月曜日、祝日(祝日が月曜日に重なる場合は翌日も休館)、年末年始12/29(水)~1/3(月)

《市立図書館 ☎53-4605》  
■開館…9~18時(土日は17時まで)  
●クリスマスの本展…12/1(水)~25(土)  
●図書館えいがかい…「アニメ落語館~かぼちゃ屋」などを上映 12/11(土)10:00~15:00  
●チビッコの部屋…12/11(土)25(土)14:00~  
●冬休みおすすめ本展…冬休みの課題に役立つ本などを展示・貸し出し 12/26(日)~1/23(日)

《山形図書館 ☎72-3711》  
■開館…10~18時  
●クリスマス図書展…12/1(水)~25(土)

## 元気応援だより



照井春樹保健師

### 朝食夜寝て しっかり成長

子どものために早寝・早起き・朝ご飯を!

問 保健推進課 ☎61-3315

早寝・早起きをし、朝ご飯をしっかり食べることは、子どもの元気と、成長・発達を支えるためにとても大切です。早寝・早起きの理想は朝6時に起きて、夜8時に寝ることです。子どもは夜に成長ホルモンが分泌されるので、睡眠で成長が促されていきます。上手に早寝・早起きをするためのポイントは①朝決まった時間に起きて朝日を浴びる②日中は体を休めてたくさん遊ぶ③夜決まった時間に部屋を暗くし寝る準備を整える—

の3つです。朝日を浴びると、人の体内時計はリセットされ、すっきり目覚められるといわれています。また夜は部屋を暗くすることで眠りやすくなるホルモンが出ます。早寝・早起きをする、朝ご飯をゆとりを持って食べられます。朝ご飯は脳の大切なエネルギー源。朝食を食べると体温が上がり、活発に過ごすこともできます。子どもの成長のため、親子で一緒に「早寝・早起き・朝ご飯」に取り組んでみてはいかがでしょうか。

## 仲間のWA!



「サッカー好きが集まっています!」

F.C. SOCIO  
(高山知之代表・10人)

楽しんでプレーしています!

経験者、未経験者関係なく、サッカー好きが集まってフットサルを楽しんでいるF.C. SOCIO。毎週の活動のほか年に1、2回、交流大会も開いています。「楽しく活動が一番!」雰囲気も良いので、初心者の方も気軽に遊びに来てほしいです」と代表の高山知之さん。活動は毎週木曜日20時から市民体育館で。仕事終わりに汗を流す。皆さんもフットサルでストレス発散しませんか。問 市民体育館 ☎61-33353

市内で元気に活動している団体やサークルなどを紹介するコーナーです。皆さんも活動に参加して仲間の輪を広げませんか?

## 環境変えた好奇心 どっぷりはまった 久慈を発信したい—



F M岩手で久慈の情報を発信中  
落合 雅子 さん  
(湊町・48歳)

ほれ込んだ久慈  
10月から毎週月曜日に、久慈市の魅力盛りだくさんの番組「くじくくく(12時~12時55分)」を放送しているF M岩手ふるさと元気隊久慈支局。落合雅子さんはリポーターとして活躍しています。「以前、ラジオの仕事をしてきたのが縁となって声を掛けていただきました。地元の良いところを、地元の人が発信していく番組です。少しでも久慈に注目を集めたいと思って取材しています。夫の転勤に伴い盛岡市から越してきた落合さん。久慈での生活は4年目になります。「海も山もある久慈。べっ

びんの湯や短角牛など、こんなに良いものがあるのに、盛岡にいたときは知りませんでした。本当にもったいない。もっと多くの人に久慈の良さを知ってほしいですし、地元の方にも久慈の食や文化に自信を持ってほしいですね。客観的な視点を持つ落合さんは、久慈にすっかりほれ込んでいます。



久慈の元気情報を発信! F M岩手ふるさと元気隊久慈支局の皆さん

### Profile

おちあい・まさこ/青森県青森市出身。地元の高校卒業後、地元企業での勤務を経てF M青森でアナウンサーとして活躍。結婚後、盛岡でもラジオ番組に携わる。夫と子ども3人の5人暮らし。キルト作りも趣味の一つ。

自分から好きを  
3児の母でもある落合さん。今こそ久慈に溶け込んでいきますが、最初は苦労したといえます。「知り合いもなく、来たばかりは孤独で嫌でした。子どもたちも同じです。ただ、待っているだけでは何も変わりません。子どもたちにも、自分から久慈の好きなどところや楽しいことを見つけようと言いつけました。3人の子どものは柔道を、落合さんは小学校で読み聞かせ活動を始めました。「好奇心を持ち、好きなものを見つけたことで自分も周りの環境も変わりました。今はもう久慈にどっぷり。離れたくないですね。」よく笑い、楽しそうに話す姿は、前向きな力を感じさせます。「久慈は、いい人が本当に多いまち。皆さんと一緒に発信していきたいです」。心強い応援団。ほれ込んだ久慈の元気のために、落合さんは意欲を燃やし続けます。

## MY★KUJI LIFE



ジョン・パリシュさん

### 釣り、楽しかったけど…

久慈に来て5カ月のうちに、いろいろな経験をしました。11月中旬には、盛岡から遊びに来た友達と一緒に、初めて「釣り」を体験!僕にとって釣りは、ずっとやってみたくてのことでした。

僕の釣果はなんと5匹!とはいっても小さい魚ばかりでしたが、魚を釣れたことがとてもうれしかったです!

ただ、厳しい冬が来る前だったはずなのに寒かったです…。釣りは本当に楽しかったのですが、2回目の挑戦は、もっと暖かい日を待とうと思います…。

市内の小・中学校で英語を教えている市の英語指導助手の皆さんが、久慈市で生活して感じたことなどを紹介するコーナーです。

# 暮らしの暮情報

このページでは、暮らしに役立つ情報をお知らせします。

- ★本庁舎 ☎52-2111
- ★山形総合支所 ☎72-2111
- ★宇部支所 ☎56-2111
- ★侍浜支所 ☎58-2111
- ★山根支所 ☎57-2111

※市役所の各課の番号は直通電話です。また、上記の代表電話からつながります

## お知らせ

### 高校配置にご意見を

新しい高校づくりの推進や、第二次県立高校整備計画（仮称）の策定に向けて意見を伺う2回目の地域別懇談会です。ぜひご参加ください。

- ▶テーマ…地域の高校配置など
  - ▶日時…12月9日(木)18時30分～
  - ▶会場…合同庁舎
- ☎県教委学校教育室 ☎019-629-6206

### 森林伐採は手続き

森林の伐採・開発には、事前に手続きが必要です。計画がある場合は、下記までご連絡、ご相談ください。

内容	問い合わせ先
保安林以外の森林での立木伐採	市林業水産課 ☎52-2122 市産業建設課 ☎72-2129
保安林での立木の伐採や土地の形質の変更	振興局林務部 ☎53-4984
保安林以外の森林での1haを超える開発	振興局林務部 ☎53-4984

### 住民（出稼ぎ者）検診

受診希望の方で、まだ申し込んでいない方はご連絡ください。

- ▶日時・会場…1月3日(月)～5日(水) 7時～11時・元気の泉
  - ▶対象…出稼ぎ者、特定健診対象者、後期高齢者など
  - ▶受診料…①特定健診（出稼ぎ者）2,700円②特定健診のみ2千円③肝炎ウイルス検診800円④大腸がん検診400円⑤胃がん検診1,400円
- ☎商工観光課 ☎52-2123

### 駅の自転車引き取りを

久慈駅の駐輪場で警告札が張られている自転車の持ち主は、至急引き取りをお願いします。12月12日(日)までに引き取られない場合は、放置自転車と判断して撤去・処分します。ご理解、ご協力をお願いします。

☎生活環境課 ☎54-8003

### 市民税の給与天引きを

給与所得者には、所得税と同様に市民税を給与から天引きする特別徴収制度があります。納付が年4回から12回となって1回当たりの金額が減り、納め忘れもなくなります。開始する場合は事業所や市税務課（☎52-2114）にお問い合わせください。

### 県最低賃金が644円に

10月30日から岩手県最低賃金が時間額644円（旧631円）に改正されました。最低賃金には、精皆勤・通勤・家族・時間外などの手当と賞与は含まれません。

☎岩手労働局総合労働相談センター ☎0120-980-783

### NTT電話帳の配達・回収

12月中に新しい電話帳をお届けします。リサイクル推進のため現在お使いの電話帳は配達員にお渡しください。不在などで古い電話帳を渡せなかった場合や、配達冊数の変更がある場合は、ご連絡ください。

☎タウンページセンタ ☎0120-506-309

### 道の駅ラリーで特産品

県内30カ所の道の駅を対象にスタンラリーを開催。制覇した駅数によって抽選で特産品が当たります。用紙は各道の駅などにあります。

- ▶期間…12月1日(水)～4月10日(日) ※4月11日(月)消印有効
- ☎岩手河川国道事務所 ☎019-624-3131

### 読書効果を学ぼう！

読書が子どもに与える効果を学ぶ家庭教育セミナー。ぜひご参加を。

- ▶日時…12月11日(土)10時～
  - ▶会場…中央公民館
- ☎中央公民館 ☎53-4606

### 岩手県民俗芸能大会

神楽をテーマに5団体が出演。ぜひご来場ください。（入場無料）

- ▶日時…12月12日(日)10時30分～
  - ▶会場…アンバーホール
- ☎社会文化課 ☎52-2700

### 青年期の「心」講演会

岩手医大の岩戸清香氏がひきこもりの理解と支援に向け講演します。

- ▶日時…12月9日(木)18時～
  - ▶会場…合同庁舎
- ☎久慈保健所 ☎53-4987

## 募集

### 新年交賀会ご参加を

- ▶日時…1月4日(火)11時～
  - ▶会場…久慈グランドホテル
  - ▶申し込み…会費3千円を添えて、12月15日(水)までに申し込み
- ☎生活環境課 ☎54-8003

### 無料でスキルアップ

研修コース	期間	定員
ISO内部監査員レベルアップ	1/18(火)・19(水)	10
エクセル2007入門	1/19(水)・20(木)	15
エクセル2007基礎	1/26(水)・27(木)	15

- ▶申し込み…2週間前まで
- ☎久慈職業能力開発センター ☎53-6261

### 空きあり！市営住宅

住宅名	戸数	家賃(月額)
みなと団地	1戸	18,600円～27,800円
宇部和野平地区住宅	2戸	2,000円～3,000円
萩ヶ丘地区住宅	2戸	3,800円～6,400円

- ▶申し込み…12月10日(金)まで
- ☎建築住宅課 ☎52-2120  
☎山形総合支所産業建設課 ☎72-2129

### 親子で手打ちそば挑戦

- ▶日時…1月7日(金)10時～13時 ※市役所西口から送迎バスあり。希望者は9時までに集合
  - ▶会場…山形老人福祉センター
  - ▶対象…親子20組（子どものみ可）
  - ▶参加費・持ち物…500円・エプロン、三角巾、タオル
  - ▶申し込み…12月24日(金)まで
- ☎農政課 ☎52-2121

宝くじ文化公演

## 東京交響楽団 クリスマス コンサート 12.23(祝)

- 15:00～
- アンバーホール
- 一般3,000円・高校生以下1,500円（宝くじ助成による特別料金）
- ☎アンバーホール ☎52-2700

### ITスキルをアップ

就職活動に向けたパソコンの基本操作が無料で学べるセミナーです。

- ▶日時…12月21日(火)・22日(水)9時～16時
  - ▶会場…久慈職業能力開発センター
  - ▶定員…求職者18人（要申し込み）
- ☎ジョブカフェ久慈 ☎53-3344

### スキー・ボードを学ぼう

楽しく学べるスキー・スノーボード講習会。ぜひご参加ください。

- ▶日時…1月16日(日)・23日(日)・30日(日)10時30分～15時
  - ▶会場…平庭高原スキー場
  - ▶対象…一人でリフトに乗車できる小学生以上の市民
  - ▶定員…①スキー30人②ボード10人
  - ▶申し込み…1月12日(水)まで
- ☎久慈市体育協会 ☎61-3353

### マンホールカプセル設置

10月の産業まつりミニ下水道展で、皆さんにメッセージを書いていただいたマンホールカプセル2010（写真上）は、10月29日に旭町に設置しました。（写真下）



## 予防接種（ワクチン）の臨時日程のお知らせ

インフルエンザワクチンおよび、それ以外の予防接種も行います（病気の一般診療はいたしません）

- ★12月23日(木)祝  
午前9時から12時まで予防接種のみ受付
  - ★12月7日(火)・18日(土)・21日(火)・25日(土)・28日(火)  
午後2時半から4時まで予防接種のみ受付
  - 上記以外の平日診療時間にも予防接種は受け付けております。
  - 12月2日午後休診、12月29日～1月6日まで休診とさせていただきます。
- ちだ医院 ☎61-3366

## 今年もやります！12月6日～3月18日まで シルバー湯治プラン

お友達を誘ってべっぴんの湯でのんびりしましょう。  
お一人様 1泊2食付 **5,300円～**

※適用条件・料金・特典など詳しくはお問合せ願います。

べっぴんの湯  
久慈市山根町 ☎57-2222

## 宴会忘・新年会 ご予約承り中!!

ご予算に合わせて選べるプランをご用意いたしました

お飲み物コース  
お膳コース  
選べるお鍋3種類  
屋限定セレブ御膳

プラス1,575円で  
お飲みな2時間  
飲み放題プラン  
もご用意  
平成23年3月31日まで(催し物・14時前)

お問合せ・ご予約は  
ロイヤルパークカワサキ  
Royalpark KAWASAKI 53-5500

## 葬儀用のお花

お悔やみの気持ちを花で…

御歳暮用、クリスマス用、お正月用のお花  
各種取り揃えています  
ご予算に応じて承ります

丁寧に作ります。 久慈市中央  
花のティンカーベル ☎53-5761

仏壇、神仏具、花環、葬儀一式

くじセレモニーホール

## メモワール・ノヴァ

長内館・川貫館

24時間体制で受付しております

(有)野場造花仏具店  
久慈市十八日町 ☎52-2010

真心をこめた料理をお届け致します。

《各種仕出し料理承ります》

祝膳・仏膳・折詰・弁当・オードブル・寿司  
(御予算に合わせてご用意させていただきます。)  
お気軽にお電話ください。

おおみ屋

久慈市長内町34-26-1  
TEL 0194-52-1155

# サケだ〜い好き！

ふれあい給食でサケがも〜っと好きになった久喜小2年生のみんな



地産地消ふれあい給食(サケ)

## 地元のサケを食べ愛着

11月11日はサケの日。県の魚で、本市の重要な水産物でもあるサケを学び、おいしさを知ってもらおうと翌12日、市内小・中学校で地産地消ふれあい給食(サケ)が行われました。久喜小学校(澤田晶子校長・児童61人)の給食会には山内隆文市長などが同席。児童は、県北広域振興局水産部の担当者からサケの種類や一生を学んだ後、地元産のサケを使った給食を笑顔でほおばりました。給食後6年生は久喜漁港で新巻作りなども体験。漁業者に教わりながらサケと地元への愛着を深めました。久喜漁業生産部の坂本訓一郎長は「体験を通し魚と地元を好きになってほしいですね」と願っていました。



**上中下** サケを説明した林崎孝志総括主査  
サケのしお焼きをほおばる児童  
サケをさばき、ドキドキの新巻作り。  
繫小学校でも体験が行われました

### サケすごい！

においで生まれた川に戻ってこれるサケはすごい！給食もおいしかったです。サケが好きになりました！



菊地咲里ちゃん  
(久喜小2年)

### かっこいい！

父ちゃん、じいちゃんは漁師。新巻作りは初めてだったけど上手にできました。漁師ってかっこいい！



広崎海斗くん  
(久喜小6年)

INTERVIEW

## 編集後記

▶猛暑が続いた今年も冬。さすがに寒くなりましたね。朝が弱い自分は布団が恋しくてたまりません▶今回は病院関係取材。医療側の熱意と奮闘ぶりには頭が下がります。病院が無くなったまちを想像すると…本当に恐ろしい。病院も自分の体も大切にしていきたいですね▶10月、11月は久慈の選手の活躍がキラリ！さらには各分野で受賞ラッシュ！一生懸命な人はやっぱり素敵ですね▶今回、職業体験で訪れた仲村知大くん(三崎中2年・15歳参照)もその一人。「ひたむき」って大事だな〜と改めて思いました▶今年もラスト1カ月。自分もひたむきに頑張ります！(八重桜)



中務蒼也くん(2歳)  
中務貴志さん、望さんの長男  
(新井田)

三浦早瑛ちゃん(1歳)  
三浦伸也さん、真紀子さんの長女(天神堂)



未就学の子どもの写真を募集します。写真と子どもの氏名などを添えて、広報くじ担当(☎52-2116)に応募ください。写真はお返しします。